

宇宙航空研究開発機構 平成26年度業務実績報告ヒアリング項目一覧
(第1回文部科学省JAXA部会・第1回経済産業省JAXA部会)

時間 (目安)	項目番号	評価項目		JAXA内部評価		JAXA 説明者	所要時間 (目安)	各省評価担当項目	
				平成26年度 業務実績	(評価調書 ページ)			文部科学 省	経済産業 省
15:30- 15:35 (5分間)	1	総括				川端理事	5		
15:35- 15:50 (15分間)	2	I.1.	(4) 宇宙輸送システム	A	A-31	山本理事	15	○	
15:50- 16:15 (25分間)	3	I.1.	(1) 測位衛星	B	A-2	山本理事	5	○	
	4	I.1.	(2) リモートセンシング衛星	S	A-5	山本理事	15	○	
	5	I.1.	(3) 通信・放送衛星	B	A-27	山本理事	5	○	
(5分間)		<休憩>					5		
16:20- 16:35 (20分間)	6	I.2	(1) 宇宙科学・宇宙探査プログラム ① 大学共同利用システムを基本とした学術 研究	B	B-2	常田理事	②に含む	○	
	7	I.2.	(1) 宇宙科学・宇宙探査プログラム ② 宇宙科学・宇宙探査プロジェクト	B	B-2	常田理事	20	○	
(5分間)		<休憩>					5		
16:40- 17:05 (25分間)	8	I.2.	(2) 有人宇宙活動プログラム	B	B-41	浜崎理事	15	○	
	9	I.2.	(3) 宇宙太陽光発電研究開発プログラム	B	B-68	今井理事	5	○	
	10	I.4	(7) 持続的な宇宙開発利用のための環境へ の配慮	B	D-61	今井理事	5	○	
17:05- 17:20 (20分間)	11	I.3.	航空科学技術 (1) 環境と安全に重点化した研究開発	A	C-2	中橋理事	15	○	
	12	I.3.	(2) 航空科学技術の利用促進	B	C-10	中橋理事	5	○	
(20分間)		<休憩>					10		
17:40- 18:20 (40分間)	13	I.4	(1) 利用拡大のための総合的な取組	B	D-2	山浦理事	10	○	○
	14	I.4	(2) 技術基盤の強化及び産業競争力の強 化への貢献	B	D-14	山浦理事	10	○	○
	15	I.4	(3) 宇宙を活用した外交・安全保障政策へ の貢献と国際協力	A	D-32	山浦理事	10	○	○
	16	I.4	(4) 相手国ニーズに応えるインフラ海外展開 の推進	B	D-42	山浦理事	5	○	○
	17	I.4	(5) 効果的な宇宙政策の企画立案に資する 情報収集・調査分析機能の強化	B	D-44	山浦理事	5	○	○
18:20- 18:45 (25分間)	18	I.4	(6) 人材育成	A	D-47	川端理事	10	○	○
	19	I.4	(8) 情報開示・広報	A	D-64	川端理事	10	○	○
	20	I.4	(9) 事業評価の実施	B	D-73	川端理事	5	○	○

S: 国立研究開発法人の目的・業務、中長期目標等に照らし、法人の活動による成果、取組等について諸事情を踏まえて総合的に勘案した結果、適正、効果的かつ効率的な業務運営の下で「研究開発成果の最大化」に向けて特に顕著な成果の創出や将来的な特別な成果の創出の期待等が認められる。

A: 国立研究開発法人の目的・業務、中長期目標等に照らし、法人の活動による成果、取組等について諸事情を踏まえて総合的に勘案した結果、適正、効果的かつ効率的な業務運営の下で「研究開発成果の最大化」に向けて顕著な成果の創出や将来的な成果の創出の期待等が認められる。

B: 国立研究開発法人の目的・業務、中長期目標等に照らし、法人の活動による成果、取組等について諸事情を踏まえて総合的に勘案した結果、「研究開発成果の最大化」に向けて成果の創出や将来的な成果の創出の期待等が認められ、着実な業務運営がなされている。

C: 国立研究開発法人の目的・業務、中長期目標等に照らし、法人の活動による成果、取組等について諸事情を踏まえて総合的に勘案した結果、「研究開発成果の最大化」又は「適正、効果的かつ効率的な業務運営」に向けてより一層の工夫、改善等が期待される。

D: 国立研究開発法人の目的・業務、中長期目標等に照らし、法人の活動による成果、取組等について諸事情を踏まえて総合的に勘案した結果、「研究開発成果の最大化」又は「適正、効果的かつ効率的な業務運営」に向けて抜本的な見直しを含め特段の工夫、改善等が求められる。

[独立行政法人の評価に関する指針(平成26年9月2日 総務大臣決定)より抜粋]